

第52号
平成30年
4月13日

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syoujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会



第52号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さん こんにちは
陽光燦然と輝く春が到来しました。
あたりの自然の中、とりまく生命
体が待ち構えたように躍動を始めま
した。

日本の四季の変化の中で最も顕著
に高揚する時期を迎えた訳です。
私達人間は発達した文明、文化の
社会で豊かな衣食住の空間に囲まれ、定常の環境の中で、
益々、一人あたりのエネルギーを増大して消費し、自然
から遠ざかりその恩恵に無関心になってきております。

昨秋の厚労省の発表で糖尿病患者が日本で1000万人を
超えた発表があり、私の所属する奉仕団体で糖尿病予防の
啓発事業に取り組んでいますが、その中で、毎日20分、
日光を浴びる健康法が述べられています。

毎日のリズム感を伴った生活に体内時計をリセットする
意味で必要なことだと思います。

私共の職場でもスタッフ全員心も体も健康でやりがいを

もって楽しく仕事ができるようこの永遠の課題に取り
組んでおります。
その一つに人の和、相手の思いやりが大切ですが、
いつもその度に人材育成の目標があがってきます。
次世代を荷う若者に如何に人生経験をつんだシニア
世代がうまく交流し、伝授していくかそのテーマには
終着がありません。
職場の意義ある発展のためこれからも頑張ってまいり
たいと思います。



医療法人みどり会・社会福祉法人松樹会 平成30年度合同入社式

さる、平成30年4月2日（月曜日）中村病院にて平成30
年度合同入社式を挙行いたしました。

今年度の新入職員は14名となりました。

業種は理学療法士（4名）作業療法士（2名）
言語聴覚士（1名）薬剤師（1名）正看護師（2名）
社会福祉士（2名）介護職（2名）

入社式終了後は、人事主催のオリエンテーションを午前
9時から午後5時30分まで実施し、引き続き中村病院4F
食堂にて新入職員歓迎会を開催し盛大の内に終了。

（記：人事部 廣江）



理事長オリエンテーション



平成30年度事業運営方針について

院長 高橋 輝

当院では毎年4月に各部署での事業計画を発表して全職員に周知しています。今年度は増築工事中ですが、完成後の病院設備を有効に活用するための方策を検討しています。また、4月には2年毎に実施されている医療制度の診療報酬改定と、3年毎に実施されている介護保険制度改革が同時に実施されます。

報道等でもご存じかもしれません、病院に課せられる基準が毎回厳しくなっている現状があります。当院には救急医療を担う一般病棟、慢性医療を担う療養病棟、リハビリ医療を担う回復期病棟の3種類の病棟がありますが、いずれも高い診療基準を取得しています。今回の改定の影響はまだ不明ですが、この地域で担うべき医療機能を果たすため今後も努力して参ります。

今回の病院増築では、高い評価を頂いているリハビリ医療を担う回復期病棟を増床する予定です。回復期病棟ではリハ

- ・ビリテーション科と整形外科の担当医が、関西医大からの応援医とともに大学レベルと同等の質の高い医療を提供できるよう連携しているところです。リハビリ入院中にも全身的な問題が生じることがありますので、これら全身管理については救急医療を担当している内科医や外科医が関わり、診療科の垣根を越えた連携を心掛けています。外来患者数も顕著に増加しており、整形外科・枚方股関節センターでは常勤医3名体制で専門とする人工股関節手術を始めとした手術件数と救急受け入れが順調に増加しております。糖尿病内科も外来患者が増加し、お待たせする時間が長くなっています。

- ・厳しくなる医療制度の中ですが、病院として今後も努力して参りますので、地域の皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



整形外科医赴任のご挨拶

整形外科医 政田亘平



平成30年4月より中村病院で勤務させて頂くことになりました整形外科の政田亘平と申します。

平成26年に関西医科大学を卒業後、関西医科大学付属病院、総合医療センター、香里病院と勤務し、3月までは光善寺の吉田病院で勤務させて頂きました。

実家が整形外科の開業医であり、整形外科の道を志しましたが、実際に手術や外来の現場に立ってみると患者さんが元気になって退院していく姿を見る事ができ、本当にやりがいを感じながら日々研鑽を積んでおります。

中村病院では、岡本先生、塙路先生のもとで骨折を始めとした急性期疾患に加え、今までほとんど見ることのなかった

- ・慢性疾患の治療においてもしっかりと学ばせて頂きたいと思っています。

- ・また私事ではありますが、中学から大学までテニスを続けており、中学では全国大会に出場、大学では西医体で優勝を経験しておりますので、テニスをされている方がおられましたら気軽にご連絡ください。

- ・最後になりましたが、この中村病院において整形外科医として地域に貢献できるような医療をしていきたいと思っています。

- ・まだまだ技術も知識も人間としても未熟者であり、皆様に迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、何卒宜しくお願い致します。

中村記念クリニック・みどりの館



中村記念クリニック開設3年を迎えて

中村記念クリニック 院長 高橋輝子

うちなびく 春の草花が生き生きと動き出す季節になりました。

中村記念クリニック・みどりの館は、今年の5月で3周年を迎えます。ここクリニックのある藤阪は、中村病院の創業の地で、長尾に中村病院が移転するまでの36年間、理事長・院長はじめスタッフが寧静に中村病院を育てた地です。クリニックにリハビリや治療に通う方、高齢者施設で毎日毎日を感謝

- ・して生活されている方の訪問診療をしていると、寧静に物事に取り組む大切さを実感します。毎日コツコツ、丁寧に、そして穏やかに。

- ・医学的な治療はもちろんの事、しんどくて来院したけれど楽になった、話をしていると癒された、そのようなクリニックを目指し今年度もスタッフ一同、寧静に診療にあたりたいと思います。



みどりの館 オープンして3年目を迎えました

みどりの館 施設長 石脇真

木々のみどりの芽吹きを感じる季節となりました。

みどりの館正面の樹々も3年が経ち、少しづつ大きく成長しています。地域の皆様・法人関係者の皆様、平素よりお世話になりありがとうございます。

みどりの館では地域の皆様との交流のため様々なイベントを行っています。お茶会・認知症教室・吹き矢教室、今年2月からは枚方渚の会のお力を借りて落語のみどり寄席も始まり

- ・ました。どなたでも参加可能ですので、ご興味のある方はみどりの館までご連絡いただけると幸いです。

- ・また、中村記念クリニックでは中村病院と連携をとり、在宅訪問診療に力を入れています。何かご相談が有りましたら中村記念クリニックまでご連絡をお待ちしています。

- ・寧静致遠、限りある人生その先にある目標を探しながら頑張ってまいります。

m 平成30年度運営方針について

事務長 原田 陽造

なごみの里では、今回の介護報酬改定に伴い、老健としての使命、本来の中間施設としての理念と役割
 • 包括的ケアサービス
 • リハビリテーション施設
 • 在宅復帰施設
 • 在宅生活支援施設
 • 地域に根差した施設 を掲げ改定前の従来型施設（第2の特養）と言われていた型から、医療と介護の役割分担と連携を充実させ、ご利用者が必要とされるサービスを提供できるようきめ細やかな対応に努めてまいります。

今回、取組みの1つとして中重度の要介護者も含め、本人

の希望する場所で状態に応じた看取りの実施や、生活機能を維持・向上するための訪問リハビリを実施いたします。

今年度は、個々の職員が自ら求められる役割を把握し、施設として提供できる機能・役割を十分発揮し、更なるサービス向上をめざし着実に取り組んでまいります。

また、サテライトなごみの里においてもユニット型の特性を生かし在宅強化型施設として邁進してまいります。両施設共に地域に根差した施設として努力してまいりますので、何卒ご支援ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

m 診療、介護報酬の同時改定

この4月から診療、介護報酬の同時改定が行われております。

今回の改定は、介護保険創設から3年ごとに行われる定期的なものとしては6回目の改定で、老健施設はすます在宅復帰・在宅療養支援を担うことが求められる内容となりました。私たち介護施設はこういった制度に左右されるところもありますが、制度がどうあろうと加算取得のためのサービスにならぬよう、また制度に振り回されることのないよう、現場を大切にサービスの向上に取り組んでまいりたいと思います。

サテライトなごみの里 事務長代理 高杉 孝博

また、より質の高いサービスを提供するためには、職員一人ひとりが誇りを持って仕事に従事できる環境がとても重要となります。人財の質はサービスの質に直結しますので、今年度も働きがいのある職場環境作りや心を重視した職員育成に力を注ぎたいと思います。そして、これまで以上に皆様から信頼される施設となるよう、また「サテライトなごみの里は良い施設だね」と言われ続けるための挑戦を続けてまいりますので、何卒ご支援の程お願い申し上げます。

m なごみの里の人材育成システム

課長 玉置 賢

人材育成の重要性は誰もが知るところですが、多くの介護事業所では業務が多岐にわたり、行き過ぎた効率化を選択してしまいがちです。これでは本来重視すべき利用者主体の考え方やチームで取り組む意識が薄れ、施設に大きなマイナスになることは明らかです。

なごみの里では、新人研修で「なぜ働くのか」「マナー講座」といった社会人としての基礎力を養うとともに、新人リスクマネジメント研修にてリスク感覚を磨きます。新人研修の後半ではグループ発表を通じてチーム力を育成します。3~5年目の職員においては、リーダー研修を実施し、仕事の生産性を向上させることや、対人援助職としてのあり方を再確認

する研修に取り組みます。さらに、5年目以上の経験年数である主任や副主任を対象とした中堅職員研修では、部署をリードしていく力や各職員の能力を引き上げるスキルを学びます。

このように新人からベテランまで階層毎にステップアップしていく一貫した研修システムにより、ご利用者や職員にとって居心地が良く、質の高い施設づくりにチャレンジしています。



在宅支援

m 包括に求められる人材について

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

地域包括支援センターは、高齢者の複雑化した課題を受け止める市の総合相談窓口です。また、生活圏域において住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり（元気づくり・地域づくりプロジェクト）も平成28年度から着実に進んでおります。これからの中長期に求められている役割は、地域の福祉ニーズは何なのかをしっかりと把握する事（地域アセスメント）です。すべては、『地域共生社会』の実現を見据えてのことですが、実行していくにしてもそれ相応に能力を備えた人材が必要になります。

この必要な能力について、よく考えますが、その一例を挙げたいと思います。

複雑化した課題を解決するために、様々な社会資源を結び

つける「コーディネーション」、利用者の自立について検討する会議等で、専門職の発言を促し、多職種協働を促進する「ファシリテーション」、様々な制度を深く理解し、住民に対して情報を提示し、納得をえることができる「プレゼンテーション」将来の高齢化社会について住民理解を得ながら、地域住民の現状も把握し、合意形成を促進させる「ネゴシエーション」そして、地域に必要な資源を提案できる「社会資源開発」。これらの能力が管理者だけでなく、所員一人ひとりに必要になります。今後ますます高めていかなければならないと考えております。

今後とも、地域包括支援センターみどりをよろしくお願いいたします。



平成30年度事業計画・予算理事会開催

社会福祉法人松樹会では、平成30年3月20日(火)に理事會を開催いたしました。主な議題は、①平成29年度補正予算案 ②平成30年度各施設、各事業所別の事業計画案及び事業



- 予算案 ③新たに取り組む障がい者事業案 ④法人規定変更案 ⑤定期評議員会の招集日時と議案説明が行われました。
- その結果、全会一致で承認されました。最後に、法人本部・施設運営定期報告が行われ、理事会は終了しました。

平成30年度は、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、質が高く効率的で適切な介護サービスを推進するため、介護報酬の大幅な改定がおこなわれました。

理事の皆様から、それらの課題について、様々なご意見を頂きました。

今後は、頂いた貴重なご意見を基に利用者様のニーズに応えられる施設運営をめざしてまいります。

(記：小野)



いこいの里藤阪、ふじ 運営開始

いこいの里藤阪 施設長 岡崎 基
小規模多機能ホームふじ 管理者 竹重直子

藤阪の地に地域密着型特別養護老人ホームいこいの里藤阪(定員29名)と小規模多機能ホームふじを平成30年1月に開設して早いもので3ヶ月が経ちました。

雪が舞う季節から桜が舞う季節へと変るなか、入居者の方も順次増えてまいりました。いこいの里藤阪では、現在25名の方がご入居されており、残りのお部屋の方も選考していってあります。

特養では、3月から「とくだ歯科クリニック」と提携し、歯科検診を実施しています。口腔内の衛生状態の悪化が、誤嚥性肺炎を引き起こすこともあるため、当法人では歯科医師から指導を受けながら、職員による口腔衛生にも力を入れています。これからも、医療と福祉の連携強化が求められていますので、医療ケアの推進を心がけます。

また、小規模多機能ホームふじも定員15名からスタートしました。枚方市でも運営している事業所が少ないため、サービスの周知を図りながらご相談に隨時対応しているところです。おかげさまで少しずつ認知され始め、現在は4名の方がご利用になられています。開設当初からご利用になられている要介護4の女性の方は、はじめは表情も固く会話も少なかったのですが、スタッフと関わる時間や、体を動かす時間を多く持つことが出来たことにより、表情も豊になり、少しの介助の中歩行も出来るようになってきました。スタッフとの関わる時間や取り組みにより、自宅での生活が少しでも長く

- 保つことができるという可能性がみえたような事例でした。
- さらに、当ホームは朝の7時から夜の9時まで送迎サービスを行っていることも特長にしています。そのため、介護をされている方がフルタイムで働いている場合でも、ご自宅での生活が可能になります。また、急なお泊りの場合でも宿泊室を6部屋設けていますので、ショートステイが急遽必要となり、遠方の施設まで泊まりに行くといったストレスの緩和にもつながると思います。また、ご相談お待ちしています。

藤阪の地で愛される施設運営をこれからも目指していくので、今後ともよろしくお願いします。



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里
デイサービスセンター いこいの里 072-898-2197

サテライトいこいの里 072-849-2210
特別養護老人ホーム いこいの里藤阪 072-868-2192

ケアハウス つくしんぼ長尾 072-868-2190
デイサービスセンター 長尾 072-868-2191

ケアハウス つくしんぼ藤阪 072-868-2191
グループホーム たんぽぽ藤阪 072-868-2197

グループホーム たんぽぽ田口 072-898-2193

小規模多機能ホーム ふじ 072-868-2193
居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196

医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071
中村記念クリニック 072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072

サテライトなごみの里 072-818-2071
デイサービス長尾の里

有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727
旬彩なかもら 072-860-7527

グループホーム たんぽぽ長尾 072-868-2195
ケアプランセンター なごみ 072-818-7533

訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
地域包括支援センター みどり 072-845-2002

編集後記

今年は桜の開花も早く晴天続きで週末まで散ってしまったはと、出勤前の早朝から近くの妙見河原、傍水川周辺の桜を運動兼ねて久しぶりにつかの間の写真撮影に出かけました。

ちょっとと動いただけで腰にきてやはり日ごろの運動不足を痛感しました。

四月、街中には一目でそれと分かる新入学生・新入社員が溢れ、否応無く新しい年度がスタートしたことを実感させられます。当法人でも入社式、歓迎会で新入職員の初々しく元気な挨拶があちこちで飛び交い、桜も咲いて四月は本当に良い季節です。

春号では私共も各施設事業所で新年度運営方針も発表され、理事会、評議員会も開催されている事など掲載させていただいております。今後ともよろしく御一読いただければ幸いです。

みどりの風編集委員会

連絡先 ☎ 072-868-2071 法人本部 松田